

2026年度からの試験における変更点について

1 テストセンターでご利用いただける試験・検査が増えます

2026年4月1日から、教養試験（Standard-I・II、Logical-I・II）及び検査（性格特性検査(J)、職場適応性検査(S)、事務適性検査(Q)）についても全国のテストセンターでご利用いただけるようになります。

提供科目、ご利用料金などについて、詳しくはこちら（[テストセンターパンフレットファイル](#)）をご覧ください。

2 解答時間が90分の教養試験の提供も開始します

2026年4月1日から、新たにStandard-I-90、Logical-I-90、Standard-II-90、Logical-II-90の提供を開始します。これらの試験は、解答時間が90分で、テストセンター方式でもマークシート方式でもご利用いただけます。

いずれも成績はIRTスコア及び分野別のランクで表示されますので、テストセンター方式とマークシート方式を併用することができ、受験者の成績を共通の尺度で一つの採点結果表にまとめて示すことができます。

解答時間90分のStandard-I-90等の提供開始に伴い。従来からの解答時間120分の教養試験は、Standard-I-120、Logical-I-120、Standard-II-120、Logical-II-120に名称を変更します（成績は従来どおり素点（分野別を含む）及び得点で表示されます。）。

成績の表示方法は異なりますが、解答時間が90分の教養試験は、解答時間が120分の教養試験と同等の精度で能力実証できるように設計されており、出題分野ごとの問題数や出題形式も同じです。

マークシート方式の場合の部数料金は、解答時間が120分の教養試験と同額です。

〔解答時間が90分の教養試験の部数料金（申込部数1部当たり）〕

教 養 試 験	統一試験以外の日	統一試験日
Standard-I-90、Standard-II-90 Logical-I-90、Logical-II-90	1, 800円	1, 000円

3 消防適性検査(F-A)の部数料金を改定します

消防適性検査(F-A)については、2025年度第1回統一試験日(7月13日)から改訂しました。具体的には、出題項目数を従来の120項目から150項目に増やすとともに、ストレス対処参考情報を追加するなどの改訂を行っております。

2025年度中は、年度途中の改訂であることなどを考慮して部数料金の改定は行いませんでしたが、2026年4月1日から、次のように改定させていただきます。

〔消防適性検査(F-A)の部数料金(申込部数1部当たり)〕

改 定 前	改 定 後	〔統一試験以外の日も統一試験 日も同額〕
700円	800円	

4 紙媒体の採点結果については発送日が遅くなります

紙媒体の採点結果について、印刷に使用している連続紙対応プリンタの国内製造が中止となるため、2026年4月1日からカット紙での提供となります。

カット紙は連続紙と比較して、印刷内容確認の迅速性、連続の確実な確保、散逸の防止などの点で劣ることから、成績表の印刷・梱包の作業に時間を要しますので、現行の所要日数に加えて、統一試験は2日、個別試験は1日の期間をいただきます。